

- センサーをどのように社会の中で応用していくかの議論が必要。さらに、海外では金融や医療等にフォーカスしてICTやIoTの活用を議論する流れも出てきているため、日本においてもどの分野にフォーカスするのか議論を進めることが必要。
- ビッグデータについて、既に国際会議レベルでは重点領域やデータ標準化、個人情報扱い等の議論が進んでいる。日本においても具体的な議論が必要。
- 日本のICT産業、電器産業の売上高はリーマンショック以降、依然として低い状況が続いており、雇用も失われつつあるため、雇用の拡大につながるのかという観点からの技術戦略の検討も重要。
- ICT分野の人材が非常に逼迫している状況。研究人材だけではなく、技術を実用化に橋渡し出来る人材の育成を見据えた議論も重要。
- NICTが中心となって進める実証実験や研究開発の成果を、迅速に民間や社会へ展開、社会実装する仕組みづくりを検討することが必要。
- 観る、繋ぐ、創る、そして守る、拓く のループの中にある市民がどのように本戦略と関わってくるのかについて検討すると良い。